

## II 平成 29 年平均結果の概要

### 東京都の完全失業率 2.9%

前年に比べ 0.3 ポイント低下

主な動き (図1、表1、統計表第1表、統計表第2表、統計表第3表)

#### 【労働力人口】

労働力人口は 790 万 8 千人で、前年に比べ 14 万人 (1.8%) 増加した。

男女別にみると、男性は 446 万 6 千人で 3 万 7 千人 (0.8%)、女性は 344 万 2 千人で 10 万 4 千人 (3.1%)、いずれも増加した。

#### 【就業者数】

就業者数は 768 万 2 千人で、前年に比べ 16 万 5 千人 (2.2%) 増加した。

男女別にみると、男性は 433 万 2 千人で 4 万 4 千人 (1.0%)、女性は 334 万 9 千人で 12 万人 (3.7%)、いずれも増加した。

#### 【完全失業者数】

完全失業者数は 22 万 6 千人で、前年に比べ 2 万 5 千人 (△10.0%) 減少した。

男女別にみると、男性は 13 万 4 千人で 8 千人 (△5.6%)、女性は 9 万 2 千人で 1 万 8 千人 (△16.4%)、いずれも減少した。

#### 【非労働力人口】

非労働力人口は 424 万 4 千人で、前年に比べ 4 万 8 千人 (△1.1%) 減少した。

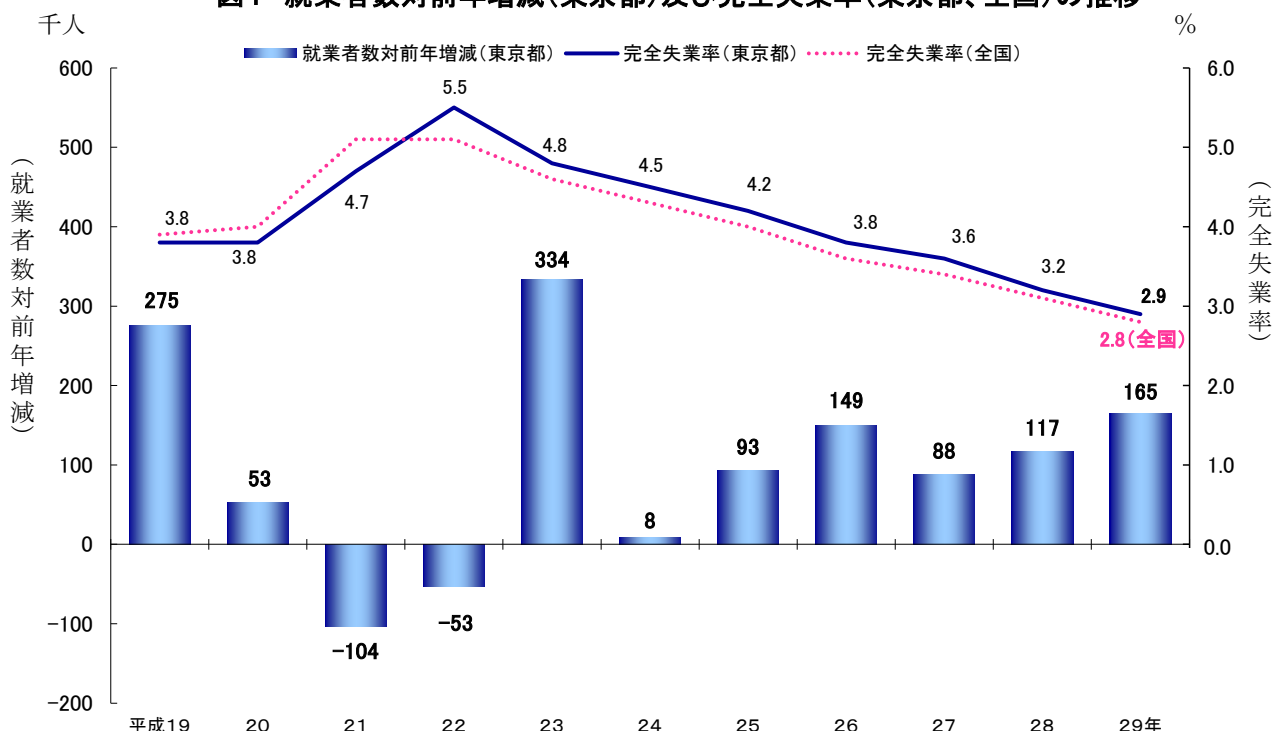
男女別にみると、男性は 149 万 4 千人で 5 千人 (0.3%) 増加し、女性は 275 万人で 5 万 4 千人 (△1.9%) 減少した。

#### 【完全失業率】

完全失業率は 2.9% で、前年に比べ 0.3 ポイント低下した。

男女別にみると、男性は 3.0% で 0.2 ポイント、女性は 2.7% で 0.6 ポイント、いずれも低下した。

図1 就業者数対前年増減(東京都)及び完全失業率(東京都、全国)の推移



# 1 労働力人口

## (1) 労働力人口

労働力人口は790万8千人で、前年に比べ14万人(1.8%)増加した。

男女別にみると、男性は446万6千人で3万7千人(0.8%)、女性は344万2千人で10万4千人(3.1%)、いずれも増加した。

一方、全国の労働力人口は6720万人で、前年に比べ47万人(0.7%)増加した。全国の労働力人口に占める東京都の割合は11.8%で、男女別にみると、男性は11.8%、女性は11.7%となった。

(表1、図2、表2)

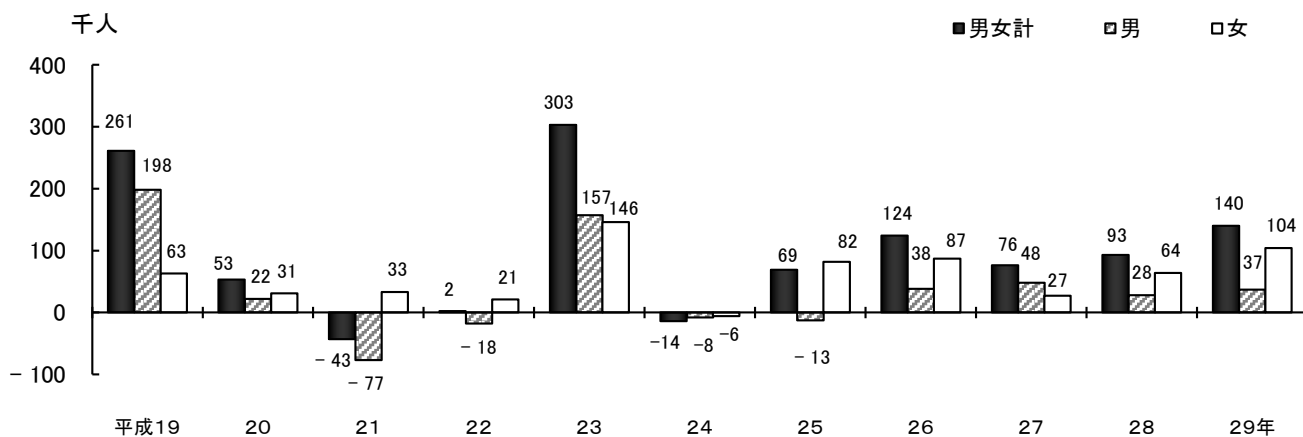
表1 就業状態、男女別15歳以上人口

[単位: 東京都(千人)、全国(万人)、%、ポイント]

就業状態	実数			対前年						
	男女計	男	女	増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	12,158	5,962	6,197	93	42	53	0.8	0.7	0.9
	労働力人口	7,908	4,466	3,442	140	37	104	1.8	0.8	3.1
	就業者数	7,682	4,332	3,349	165	44	120	2.2	1.0	3.7
	完全失業者数	226	134	92	-25	-8	-18	-10.0	-5.6	-16.4
	非労働力人口	4,244	1,494	2,750	-48	5	-54	-1.1	0.3	-1.9
	労働力人口比率	65.0	74.9	55.5	0.6	0.1	1.2	...	...	...
	就業率	63.2	72.7	54.0	0.9	0.3	1.4	...	...	...
完全失業率	2.9	3.0	2.7	-0.3	-0.2	-0.6	...	...	...	
全国 (万人)	15歳以上人口	11,108	5,365	5,743	-3	-1	-2	-0.0	-0.0	-0.0
	労働力人口	6,720	3,784	2,937	47	3	45	0.7	0.1	1.6
	就業者数	6,530	3,672	2,859	65	17	49	1.0	0.5	1.7
	完全失業者数	190	112	78	-18	-14	-4	-8.7	-11.1	-4.9
	非労働力人口	4,382	1,578	2,803	-50	-4	-47	-1.1	-0.3	-1.6
	労働力人口比率	60.5	70.5	51.1	0.4	0.0	0.8	...	...	...
	就業率	58.8	68.4	49.8	0.6	0.3	0.9	...	...	...
完全失業率	2.8	3.0	2.7	-0.3	-0.3	-0.1	...	...	...	
全国比	15歳以上人口	10.9	11.1	10.8	0.0	0.1	0.1	...	...	...
	労働力人口	11.8	11.8	11.7	0.2	0.1	0.2	...	...	...
	就業者数	11.8	11.8	11.7	0.2	0.1	0.2	...	...	...
	完全失業者数	11.9	12.0	11.8	-0.2	0.7	-1.6	...	...	...
非労働力人口	9.7	9.5	9.8	0.0	0.1	0.0	...	...	...	

注) 全国比は全国の数値に対する東京都の割合である。

図2 男女別労働力人口対前年増減の推移



(2) 年齢階級別労働力人口

年齢階級別労働力人口を男女別にみると、前年に比べ男性は「25～34歳」、「35～44歳」で減少し、他の年齢階級で増加した。女性は全ての年齢階級で増加した。

男女の構成比をみると、男性は「35～44歳」が最も高く23.8%、女性は「45～54歳」が最も高く22.8%を占めた。

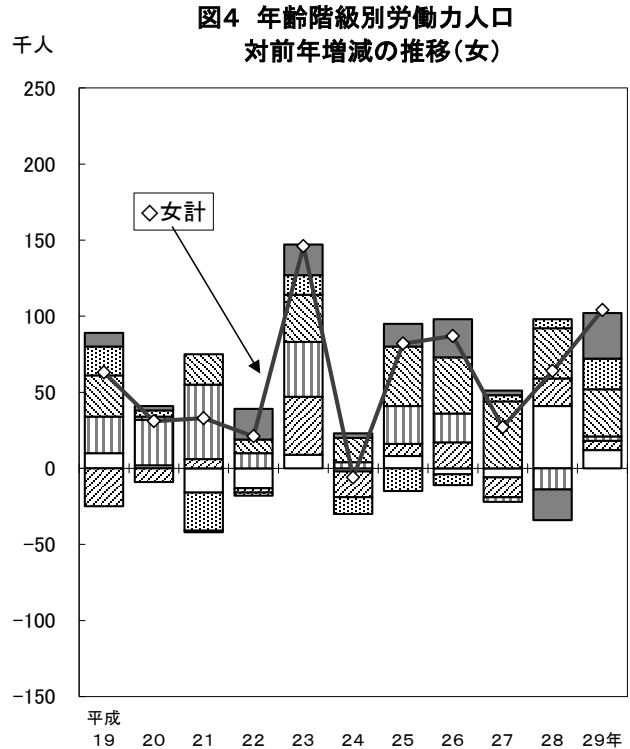
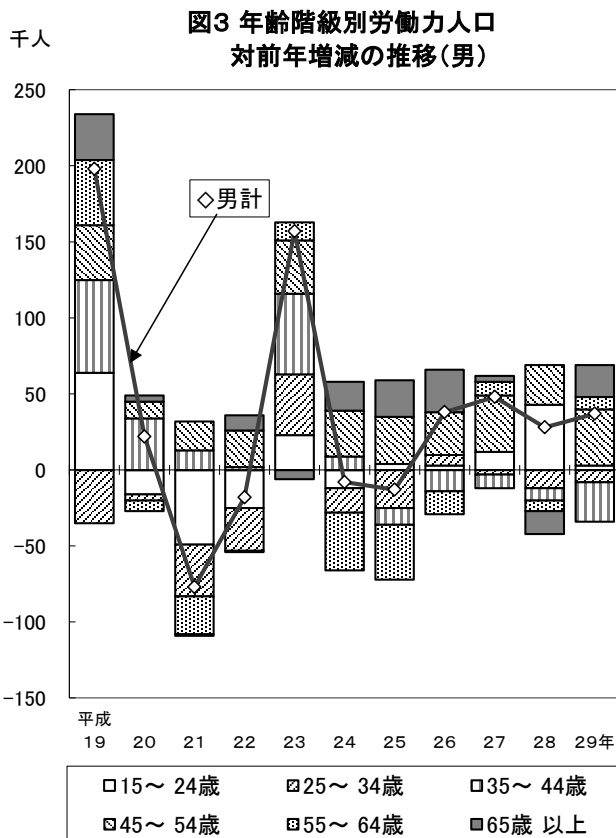
(表2、図3、図4)

表2 男女、年齢階級別労働力人口の推移

(単位:千人、%)

年	男女計	男	男						女	女					
			15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上		15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
平成19年平均	7,105	4,252	337	984	1,021	752	761	397	2,853	308	707	621	522	477	218
20	7,158	4,274	321	980	1,055	763	754	401	2,884	310	698	651	524	481	221
21	7,115	4,197	272	946	1,068	782	729	400	2,917	294	704	700	544	456	220
22	7,117	4,179	247	918	1,070	806	728	410	2,938	281	701	710	553	454	240
23	7,420	4,336	270	958	1,123	841	740	404	3,084	290	739	746	584	467	260
24	7,406	4,328	258	942	1,132	871	702	423	3,078	288	722	750	600	456	263
25	7,475	4,315	262	917	1,121	902	666	447	3,160	296	730	775	639	441	278
26	7,599	4,353	265	924	1,107	930	651	475	3,247	292	747	794	676	434	303
27	7,675	4,401	277	921	1,098	967	660	479	3,274	286	734	791	720	438	306
28	7,768	4,429	320	909	1,090	993	653	464	3,338	327	752	777	753	444	286
29	7,908	4,466	323	901	1,064	1,030	661	485	3,442	339	758	780	784	464	316
対前年増減数															
平成19年平均	261	198	64	-35	61	36	43	30	63	10	-25	24	27	19	9
20	53	22	-16	-4	34	11	-7	4	31	2	-9	30	2	4	3
21	-43	-77	-49	-34	13	19	-25	-1	33	-16	6	49	20	-25	-1
22	2	-18	-25	-28	2	24	-1	10	21	-13	-3	10	9	-2	20
23	303	157	23	40	53	35	12	-6	146	9	38	36	31	13	20
24	-14	-8	-12	-16	9	30	-38	19	-6	-2	-17	4	16	-11	3
25	69	-13	4	-25	-11	31	-36	24	82	8	8	25	39	-15	15
26	124	38	3	7	-14	28	-15	28	87	-4	17	19	37	-7	25
27	76	48	12	-3	-9	37	9	4	27	-6	-13	-3	44	4	3
28	93	28	43	-12	-8	26	-7	-15	64	41	18	-14	33	6	-20
29	140	37	3	-8	-26	37	8	21	104	12	6	3	31	20	30
構成比(29年)	-	100.0	7.2	20.2	23.8	23.1	14.8	10.9	100.0	9.9	22.0	22.7	22.8	13.5	9.2

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。



## 2 就業者

### (1) 就業者数

就業者数は768万2千人で、前年に比べ16万5千人(2.2%)増加した。

男女別にみると、男性は433万2千人で4万4千人(1.0%)、女性は334万9千人で12万人(3.7%)、いずれも増加した。

一方、全国の就業者数は6530万人で、前年に比べ65万人(1.0%)増加した。全国の就業者数に占める東京都の割合は11.8%で、男女別にみると、男性は11.8%、女性は11.7%となった。

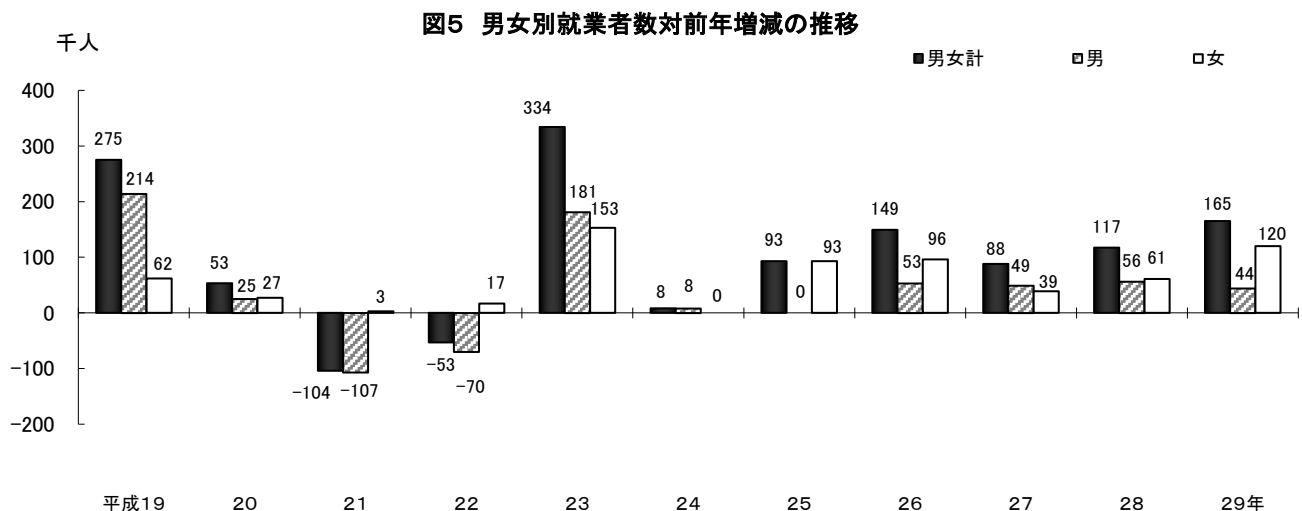
(表1、表3、図5)

表3 男女、年齢階級別就業者数の推移

(単位:千人、%)

年	男女計	男	年齢階級							女	年齢階級						
			15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上	15~24歳		25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上		
平成19年平均	6,832	4,093	318	936	987	731	734	387	2,740	287	676	596	505	461	215		
20	6,885	4,118	301	933	1,024	742	730	388	2,767	291	661	622	509	468	216		
21	6,781	4,011	254	889	1,029	756	699	385	2,770	274	658	661	522	439	216		
22	6,728	3,941	215	854	1,023	775	683	393	2,787	258	659	672	529	433	235		
23	7,062	4,122	246	900	1,073	814	696	393	2,940	271	702	706	556	449	257		
24	7,070	4,130	239	895	1,081	841	664	408	2,940	268	689	716	573	437	258		
25	7,163	4,130	245	868	1,078	870	636	432	3,033	281	698	744	614	425	272		
26	7,312	4,183	251	876	1,068	902	624	462	3,129	278	717	764	652	422	296		
27	7,400	4,232	262	873	1,064	934	634	465	3,168	274	707	765	695	427	301		
28	7,517	4,288	304	873	1,062	964	633	452	3,229	312	727	751	728	430	280		
29	7,682	4,332	310	873	1,030	1,004	642	473	3,349	326	736	756	767	454	310		
対前年増減数																	
平成19年平均	275	214	62	-24	59	37	50	30	62	6	-19	21	28	17	9		
20	53	25	-17	-3	37	11	-4	1	27	4	-15	26	4	7	1		
21	-104	-107	-47	-44	5	14	-31	-3	3	-17	-3	39	13	-29	0		
22	-53	-70	-39	-35	-6	19	-16	8	17	-16	1	11	7	-6	19		
23	334	181	31	46	50	39	13	0	153	13	43	34	27	16	22		
24	8	8	-7	-5	8	27	-32	15	0	-3	-13	10	17	-12	1		
25	93	0	6	-27	-3	29	-28	24	93	13	9	28	41	-12	14		
26	149	53	6	8	-10	32	-12	30	96	-3	19	20	38	-3	24		
27	88	49	11	-3	-4	32	10	3	39	-4	-10	1	43	5	5		
28	117	56	42	0	-2	30	-1	-13	61	38	20	-14	33	3	-21		
29	165	44	6	0	-32	40	9	21	120	14	9	5	39	24	30		
構成比(29年)	-	100.0	7.2	20.2	23.8	23.2	14.8	10.8	100.0	9.7	22.0	22.6	22.9	13.6	9.3		

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

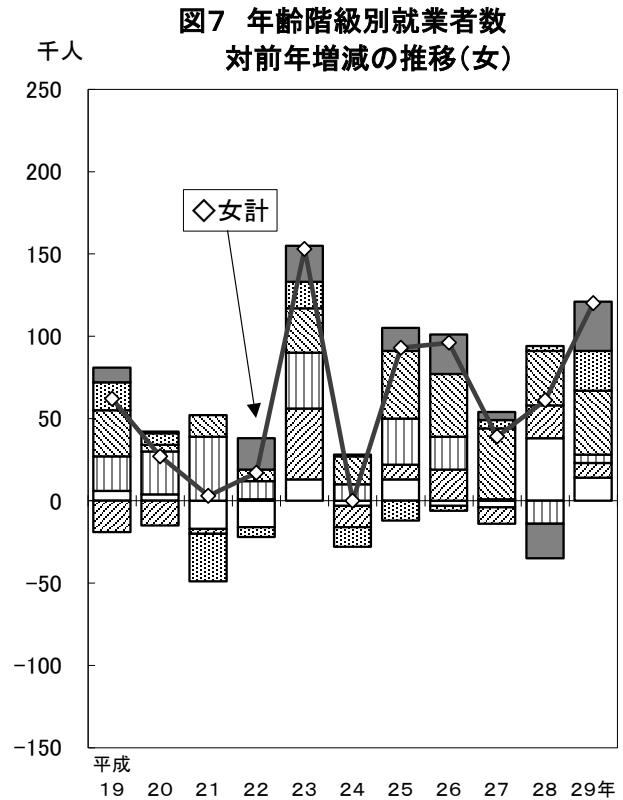
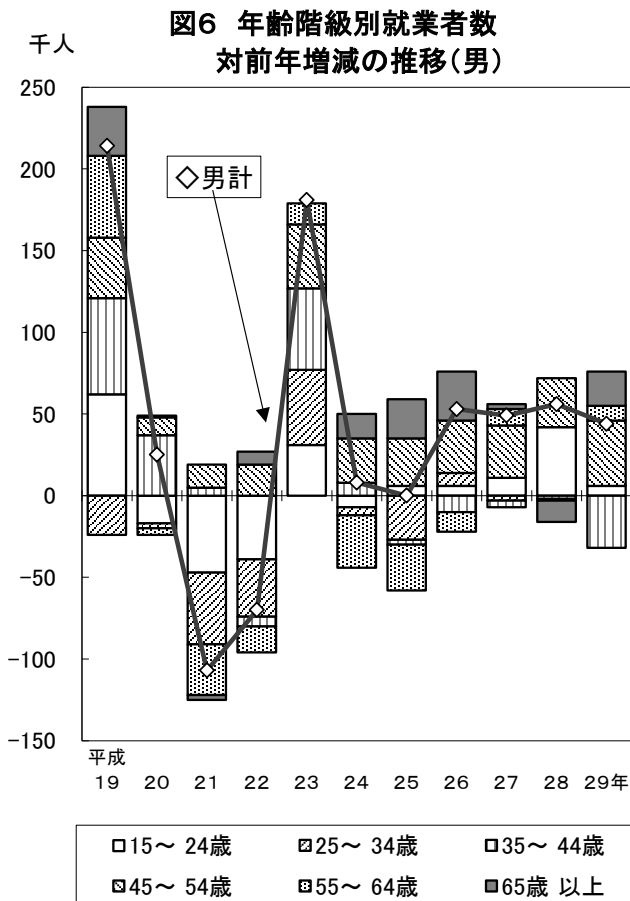


(2) 年齢階級別就業者数

年齢階級別就業者数を男女別にみると、前年に比べ男性は「35～44歳」で減少し、「25～34歳」は同数、他の年齢階級で増加した。女性は全ての年齢階級で増加した。

男女の構成比をみると、男性は「35～44歳」が最も高く23.8%、女性は「45～54歳」が最も高く22.9%を占めた。

(表3、図6、図7)



(3) 産業別就業者数

主な産業別就業者数をみると、前年に比べ「卸売業、小売業」(5万6千人)、「学術研究、専門・技術サービス業」(4万2千人)など8業種で増加した。

一方、「宿泊業、飲食サービス業」(△1万7千人)、「製造業」(△1万5千人)など5業種で減少した。

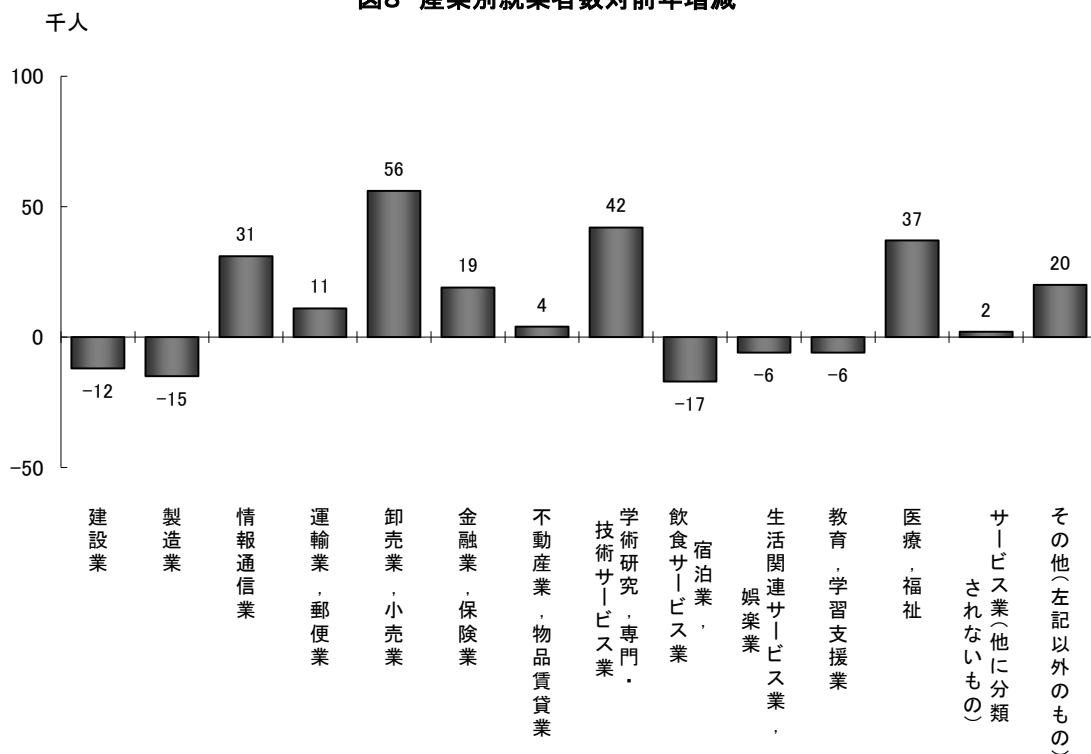
(表4、図8)

表4 産業別就業者数

(単位:千人、%)

年	項目	全産業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、保 険業	不動産業、 物品賃貸 業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食サー ビス業	生活関連 サービス 業、娯楽業	教育、学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類され ないもの)	その他(左 記以外のもの)
平成 25年	男女計	7,163	413	734	637	385	1,196	283	218	436	507	267	364	701	555	467
	男	4,130	348	541	450	315	593	137	131	275	234	116	166	205	331	287
	女	3,033	64	194	187	70	603	145	87	161	273	151	198	496	225	178
平成 26年	男女計	7,312	455	733	686	388	1,235	257	238	430	490	287	378	713	534	487
	男	4,183	375	518	488	320	624	129	147	272	216	124	169	195	313	293
	女	3,129	79	215	198	69	611	128	91	158	273	163	209	519	221	195
平成 27年	男女計	7,400	501	714	677	369	1,236	259	259	420	520	276	371	736	582	479
	男	4,232	421	494	485	301	649	121	149	270	229	124	168	189	337	295
	女	3,168	80	220	192	68	587	139	110	151	290	152	204	547	246	183
平成 28年	男女計	7,517	446	731	693	356	1,216	308	253	473	532	277	378	766	604	483
	男	4,288	377	498	492	284	631	161	152	295	246	124	173	209	344	302
	女	3,229	69	233	201	72	585	147	101	178	286	153	205	557	260	182
平成 29年	男女計	7,682	434	716	724	367	1,272	327	257	515	515	271	372	803	606	503
	男	4,332	359	500	513	290	638	160	154	315	239	116	155	230	348	313
	女	3,349	75	215	211	77	634	168	103	200	276	155	217	573	258	188
対 前 年 ( 29 年 )	増減数	男女計	165	-12	-15	31	11	56	19	4	42	-17	-6	-6	37	20
	男	44	-18	2	21	6	7	-1	2	20	-7	-8	-18	21	4	
	女	120	6	-18	10	5	49	21	2	22	-10	2	12	16	-2	
	増減率	男女計	2.2	-2.7	-2.1	4.5	3.1	4.6	6.2	1.6	8.9	-3.2	-2.2	-1.6	4.8	0.3
	男	1.0	-4.8	0.4	4.3	2.1	1.1	-0.6	1.3	6.8	-2.8	-6.5	-10.4	10.0	1.2	
	女	3.7	8.7	-7.7	5.0	6.9	8.4	14.3	2.0	12.4	-3.5	1.3	5.9	2.9	-0.8	

図8 産業別就業者数対前年増減



(4) 産業別就業者数の構成比

主な産業別就業者数の構成比は「卸売業,小売業」(16.6%)、「医療,福祉」(10.5%)、「情報通信業」(9.4%)の順で高かった。

男女別にみると、男性は「卸売業,小売業」(14.7%)、「情報通信業」(11.8%)、「製造業」(11.5%)、女性は「卸売業,小売業」(18.9%)、「医療,福祉」(17.1%)、「宿泊業,飲食サービス業」(8.2%)の順で高かった。

全国と比べると、「情報通信業」、「学術研究,専門・技術サービス業」など7業種が高かった。

男女別にみると、男性は「情報通信業」、「学術研究,専門・技術サービス業」など8業種、女性は「情報通信業」、「学術研究,専門・技術サービス業」など6業種が全国より高かった。

(表5、図9、図10、図11)

表5 産業別就業者数の構成比

産業名	(単位:%)					
	男女計		男		女	
	東京都	全国	東京都	全国	東京都	全国
建設業	5.6	7.6	8.3	11.5	2.2	2.7
製造業	9.3	16.1	11.5	20.0	6.4	11.1
情報通信業	9.4	3.3	11.8	4.3	6.3	2.0
運輸業,郵便業	4.8	5.2	6.7	7.4	2.3	2.3
卸売業,小売業	16.6	16.5	14.7	14.2	18.9	19.3
金融業,保険業	4.3	2.6	3.7	2.0	5.0	3.2
不動産業,物品賃貸業	3.3	1.9	3.6	2.1	3.1	1.7
学術研究,専門・技術サービス業	6.7	3.5	7.3	4.1	6.0	2.8
宿泊業,飲食サービス業	6.7	6.0	5.5	4.1	8.2	8.4
生活関連サービス業,娯楽業	3.5	3.6	2.7	2.6	4.6	4.8
教育,学習支援業	4.8	4.8	3.6	3.6	6.5	6.3
医療,福祉	10.5	12.5	5.3	5.5	17.1	21.4
サービス業(他に分類されないもの)	7.9	6.6	8.0	7.0	7.7	6.1
その他(上記以外のもの)	6.6	9.8	7.3	11.6	5.7	7.9

注) 構成比は東京都及び全国の男女それぞれの総数に対する割合である。

図9 産業別就業者数の構成比(男女計)

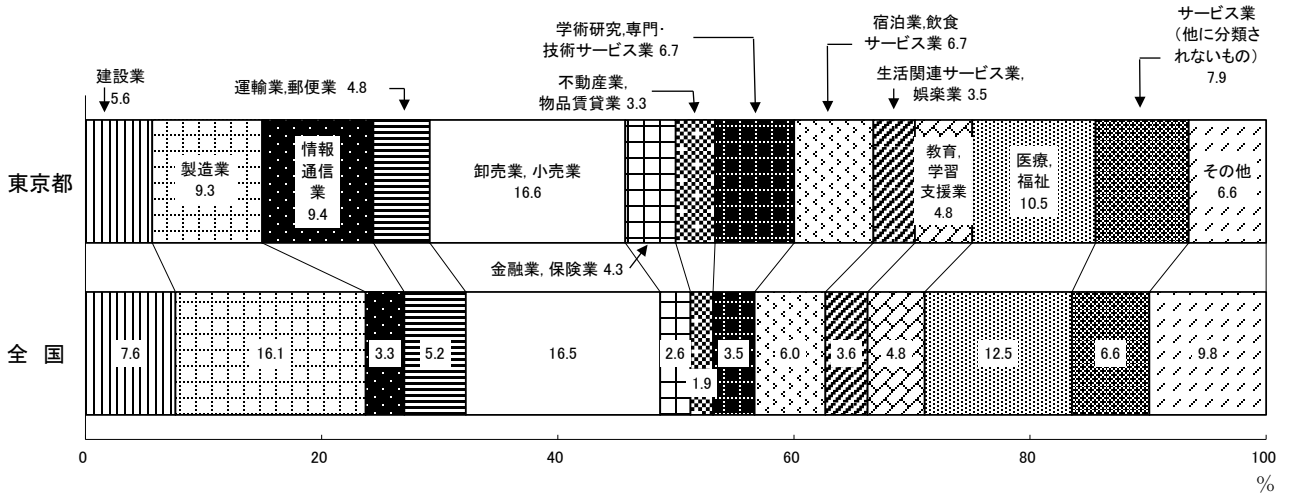


図10 産業別就業者数の構成比(男)

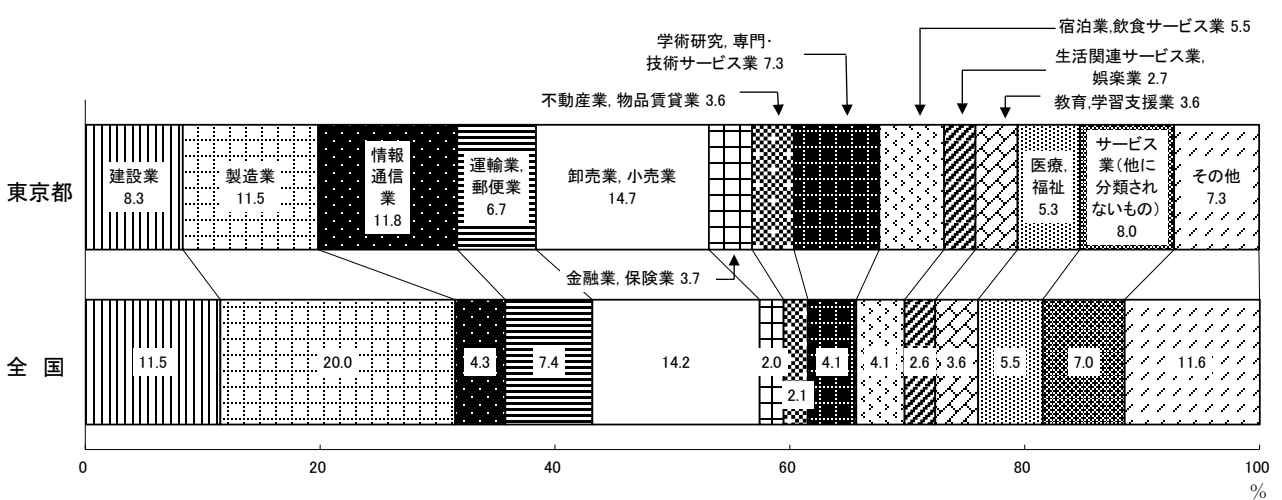
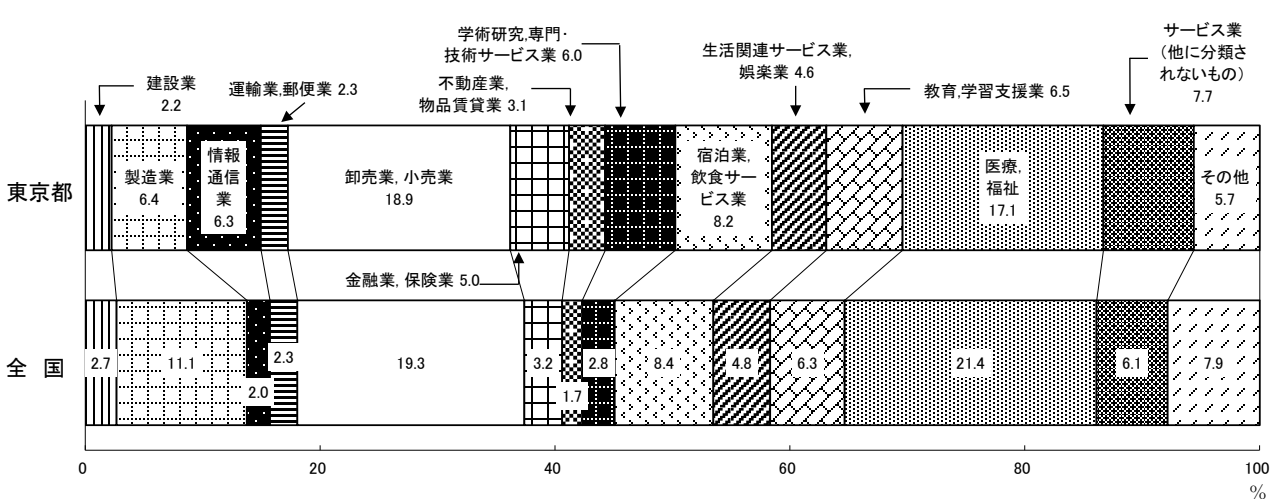


図11 産業別就業者数の構成比(女)





(5) 雇用者数

雇用者数は699万7千人で、前年に比べ15万4千人(2.3%)増加した。

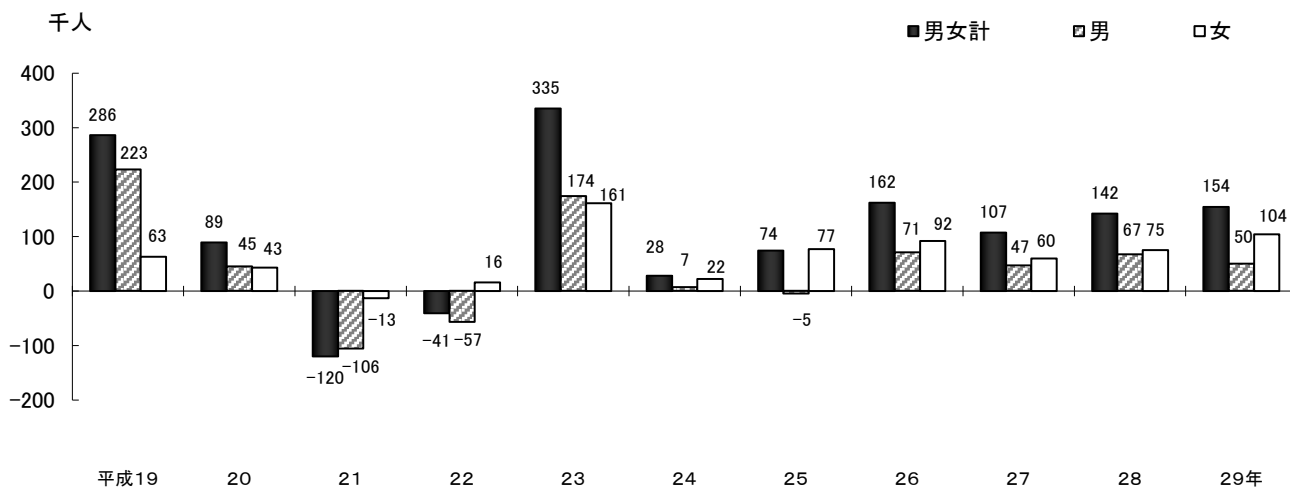
男女別にみると、男性は390万9千人で5万人(1.3%)、女性は308万8千人で10万4千人(3.5%)、いずれも増加した。

(表6、図12)

表6 男女別雇用者数の推移

年	雇用者数			対前年					
				増減数			増減率		
	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女
平成19年平均	6,067	3,616	2,451	286	223	63	4.9	6.6	2.6
20	6,156	3,661	2,494	89	45	43	1.5	1.2	1.8
21	6,036	3,555	2,481	-120	-106	-13	-1.9	-2.9	-0.5
22	5,995	3,498	2,497	-41	-57	16	-0.7	-1.6	0.6
23	6,330	3,672	2,658	335	174	161	5.6	5.0	6.4
24	6,358	3,679	2,680	28	7	22	0.4	0.2	0.8
25	6,432	3,674	2,757	74	-5	77	1.2	-0.1	2.9
26	6,594	3,745	2,849	162	71	92	2.5	1.9	3.3
27	6,701	3,792	2,909	107	47	60	1.6	1.3	2.1
28	6,843	3,859	2,984	142	67	75	2.1	1.8	2.6
29	6,997	3,909	3,088	154	50	104	2.3	1.3	3.5

図12 男女別雇用者数対前年増減の推移



(6) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

雇用者のうち、非農林業の雇用者全体は698万7千人で、前年に比べて15万1千人(2.2%)増加した。

非農林業の雇用者を企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は1万6千人(0.9%)、「30～499人」規模は3千人(0.1%)、「500人以上」規模は9万9千人(4.0%)増加した。  
(表7、図13)

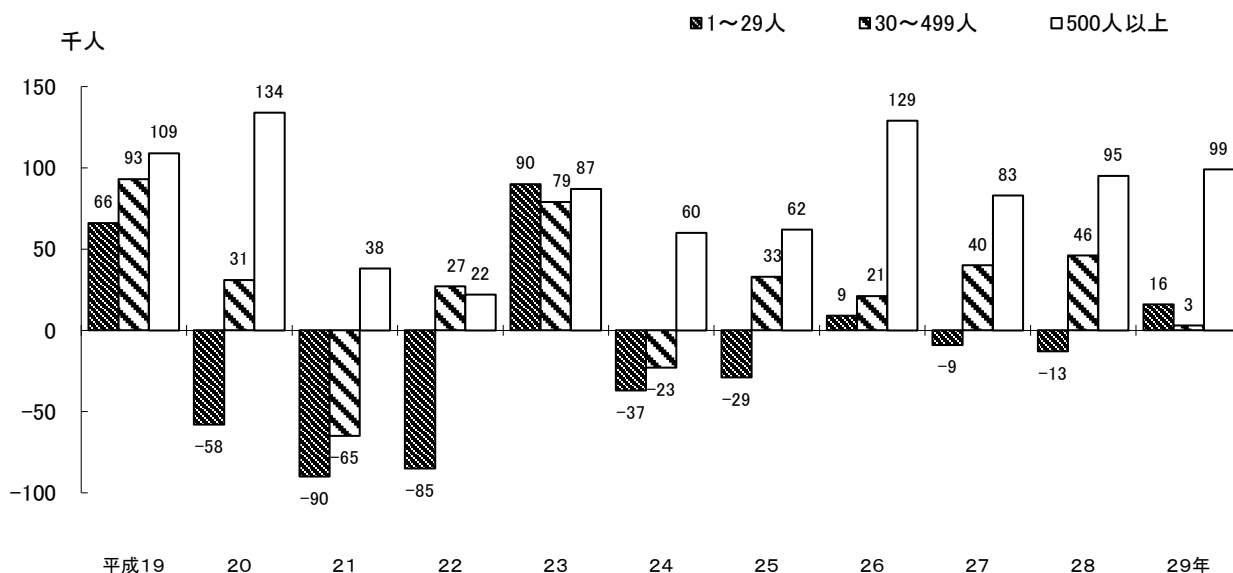
表7 企業の従業者規模別非農林業雇用者数の推移

(単位:千人、%)

年	企業の従業者規模別非農林業雇用者数				対前年							
					増減数				増減率			
	総数	1～29人	30～499人	500人以上	総数	1～29人	30～499人	500人以上	総数	1～29人	30～499人	500人以上
平成19年平均	6,059	1,926	1,919	1,764	284	66	93	109	4.9	3.5	5.1	6.6
20	6,148	1,868	1,950	1,898	89	-58	31	134	1.5	-3.0	1.6	7.6
21	6,030	1,778	1,885	1,936	-118	-90	-65	38	-1.9	-4.8	-3.3	2.0
22	5,987	1,693	1,912	1,958	-43	-85	27	22	-0.7	-4.8	1.4	1.1
23	6,324	1,783	1,991	2,045	337	90	79	87	5.6	5.3	4.1	4.4
24	6,351	1,746	1,968	2,105	27	-37	-23	60	0.4	-2.1	-1.2	2.9
25	6,425	1,717	2,001	2,167	74	-29	33	62	1.2	-1.7	1.7	2.9
26	6,588	1,726	2,022	2,296	163	9	21	129	2.5	0.5	1.0	6.0
27	6,694	1,717	2,062	2,379	106	-9	40	83	1.6	-0.5	2.0	3.6
28	6,836	1,704	2,108	2,474	142	-13	46	95	2.1	-0.8	2.2	4.0
29	6,987	1,720	2,111	2,573	151	16	3	99	2.2	0.9	0.1	4.0

注)総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

図13 企業の従業者規模別非農林業雇用者数の対前年増減の推移



(7) 雇用形態別の役員を除く雇用者数

会社・団体等の役員を除く雇用者を雇用形態別にみると、正規の職員・従業員は416万9千人、非正規の職員・従業員は228万1千人であった。

会社・団体等の役員を除く雇用者に占める正規の職員・従業員の割合は64.6%で、男性は77.9%、女性は49.0%であった。

年齢階級別にみると、正規の職員・従業員の割合は「25～34歳」が最も高く75.9%、非正規の職員・従業員の割合は「65歳以上」が最も高く74.9%であった。また、男女別の年齢階級別にみると、正規の職員・従業員の割合では、男性は「35～44歳」が最も高く89.4%、女性は「25～34歳」が最も高く67.1%であった。

(表8、表9、図14、図15、図16)

表8 年齢階級、雇用形態別の役員を除く雇用者数

[単位: 千人、%]

年			男女計	15～ 24歳	25～ 34歳	35～ 44歳	45～ 54歳	55～ 64歳	65歳 以上
実数	正規	平成28年平均	4,058	277	1,134	1,153	954	439	100
		29	4,169	290	1,144	1,170	1,005	455	107
	非正規	平成28年平均	2,248	322	370	429	457	371	299
		29	2,281	333	363	397	478	391	320
割合	正規	平成29年平均	64.6	46.5	75.9	74.7	67.8	53.8	25.1
	非正規	平成29年平均	35.4	53.5	24.1	25.3	32.2	46.2	74.9

注) 正規: 正規の職員・従業員

非正規: 非正規の職員・従業員

割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

表9 男女、年齢階級、雇用形態別の役員を除く雇用者数

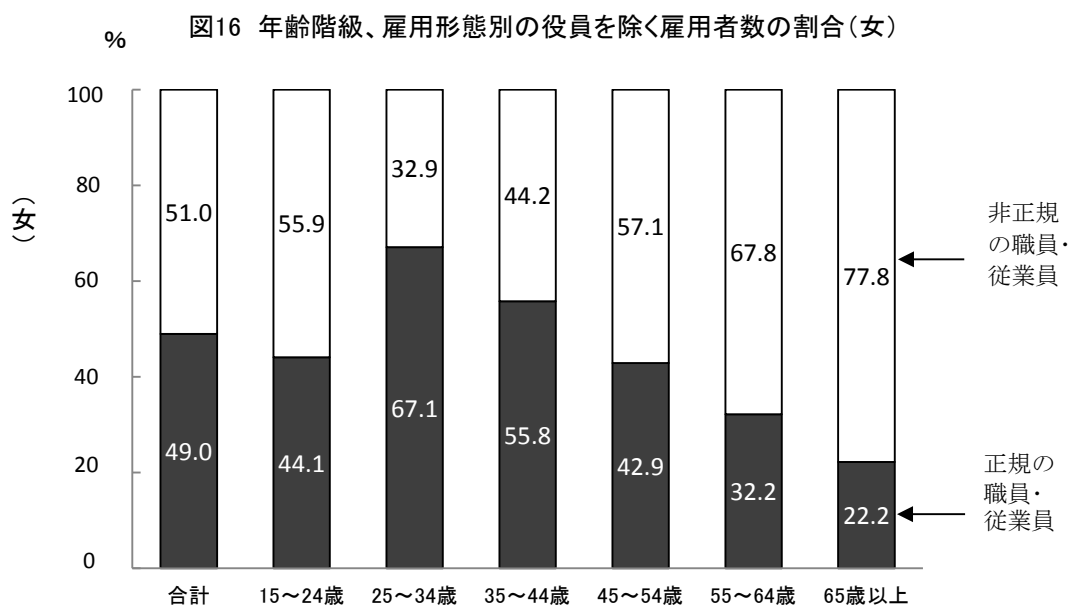
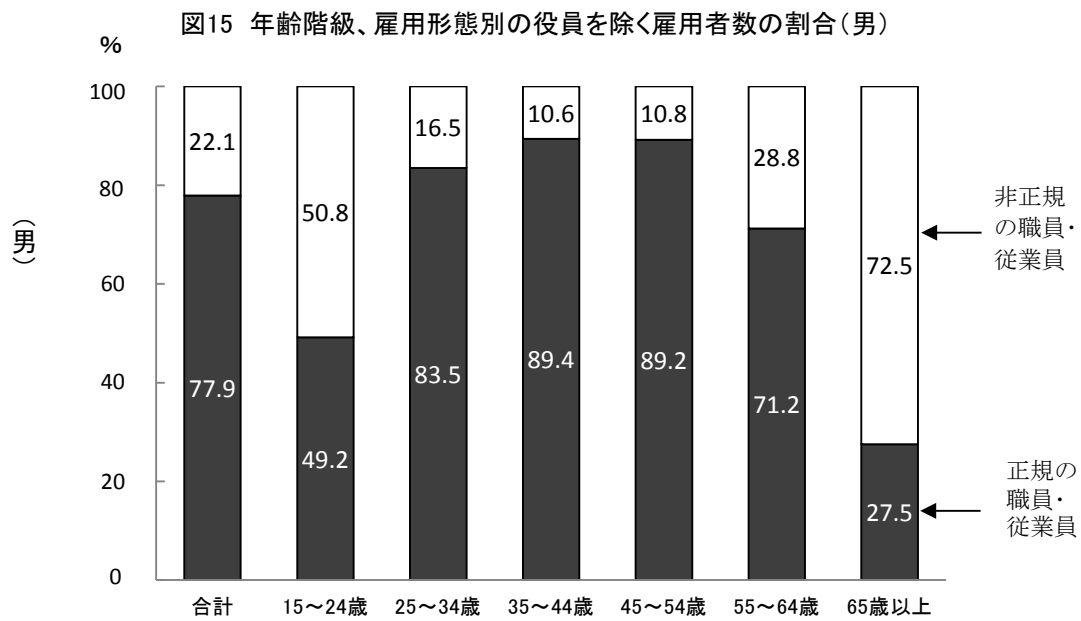
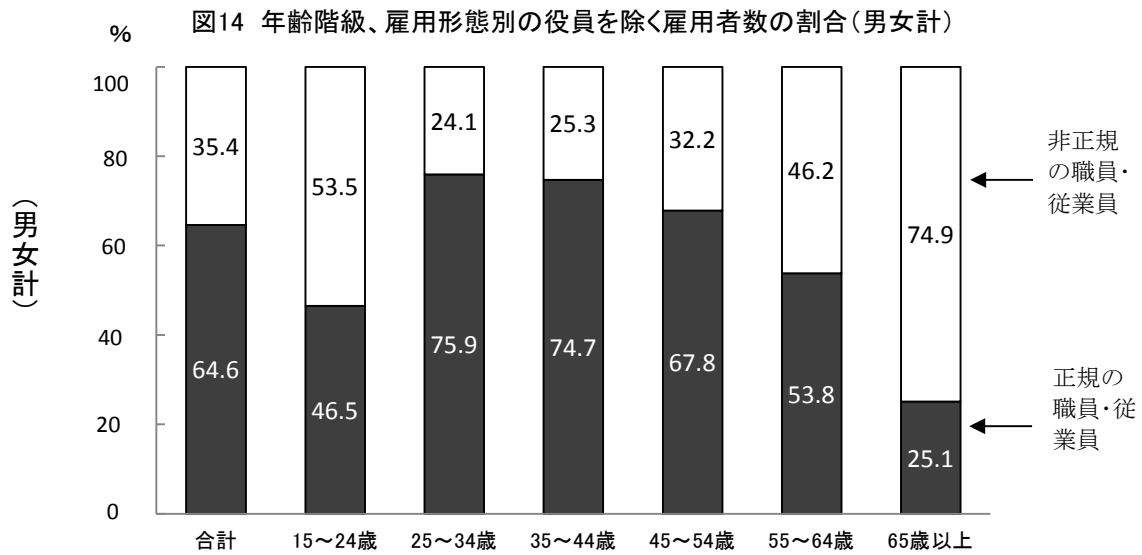
[単位: 千人、%]

年			男							女						
			15～ 24歳	25～ 34歳	35～ 44歳	45～ 54歳	55～ 64歳	65歳 以上	15～ 24歳	25～ 34歳	35～ 44歳	45～ 54歳	55～ 64歳	65歳 以上		
実数	正規	平成28年平均	2,672	142	676	792	686	315	61	1,386	135	458	362	268	124	39
		29	2,720	148	677	788	710	333	64	1,450	142	467	382	294	122	43
	非正規	平成28年平均	774	150	136	108	82	137	161	1,473	172	235	321	375	233	137
		29	770	153	134	93	86	135	169	1,511	180	229	303	391	257	151
割合	正規	平成29年平均	77.9	49.2	83.5	89.4	89.2	71.2	27.5	49.0	44.1	67.1	55.8	42.9	32.2	22.2
	非正規	平成29年平均	22.1	50.8	16.5	10.6	10.8	28.8	72.5	51.0	55.9	32.9	44.2	57.1	67.8	77.8

注) 正規: 正規の職員・従業員

非正規: 非正規の職員・従業員

割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



### 3 完全失業者

#### (1) 完全失業者数

完全失業者数は22万6千人で、前年に比べ2万5千人（△10.0%）減少した。

男女別にみると、男性は13万4千人で8千人（△5.6%）、女性は9万2千人で1万8千人（△16.4%）、いずれも減少した。

一方、全国の完全失業者数は190万人で、前年に比べ18万人（△8.7%）減少した。全国の完全失業者数に占める東京都の割合は11.9%で、男女別にみると、男性は12.0%、女性は11.8%となった。

（表1、表10、図17）

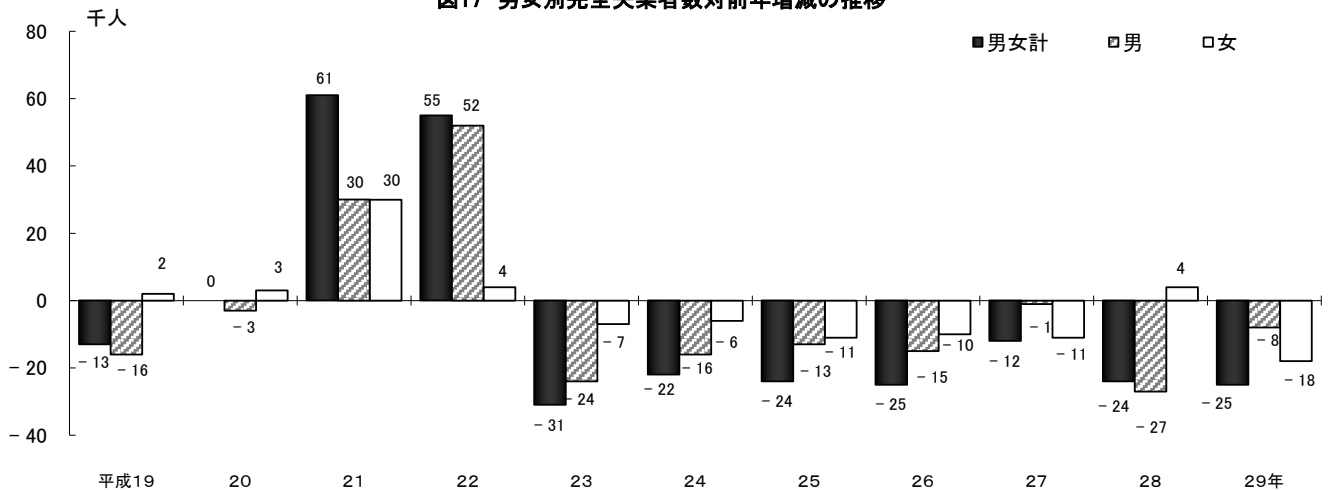
表10 男女、年齢階級別完全失業者数の推移

（単位：千人、%）

年	男女計	男	年齢階級						女	年齢階級					
			15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上		15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
平成19年平均	273	159	19	48	33	20	27	11	114	21	31	26	17	16	3
20	273	156	20	47	31	20	24	13	117	19	37	28	15	13	5
21	334	186	18	57	39	27	30	15	147	20	47	39	22	17	4
22	389	238	32	64	48	32	45	17	151	22	41	38	24	21	5
23	358	214	23	59	50	27	44	12	144	19	37	40	28	18	3
24	336	198	19	47	51	29	38	15	138	20	33	34	27	18	5
25	312	185	16	49	43	31	30	15	127	15	32	32	25	16	6
26	287	170	15	48	39	28	28	13	117	14	30	30	24	12	7
27	275	169	15	47	34	33	26	13	106	12	27	26	25	11	4
28	251	142	16	36	28	29	20	12	110	15	25	26	24	14	6
29	226	134	14	28	34	26	19	12	92	13	22	23	17	10	6
対前年増減数															
平成19年平均	-13	-16	2	-11	1	-2	-7	1	2	4	-6	4	-1	2	0
20	0	-3	1	-1	-2	0	-3	2	3	-2	6	2	-2	-3	2
21	61	30	-2	10	8	7	6	2	30	1	10	11	7	4	-1
22	55	52	14	7	9	5	15	2	4	2	-6	-1	2	4	1
23	-31	-24	-9	-5	2	-5	-1	-5	-7	-3	-4	2	4	-3	-2
24	-22	-16	-4	-12	1	2	-6	3	-6	1	-4	-6	-1	0	2
25	-24	-13	-3	2	-8	2	-8	0	-11	-5	-1	-2	-2	-2	1
26	-25	-15	-1	-1	-4	-3	-2	-2	-10	-1	-2	-2	-1	-4	1
27	-12	-1	0	-1	-5	5	-2	0	-11	-2	-3	-4	1	-1	-3
28	-24	-27	1	-11	-6	-4	-6	-1	4	3	-2	0	-1	3	2
29	-25	-8	-2	-8	6	-3	-1	0	-18	-2	-3	-3	-7	-4	0
構成比(29年)	-	100.0	10.4	20.9	25.4	19.4	14.2	9.7	100.0	14.1	23.9	25.0	18.5	10.9	7.6

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

図17 男女別完全失業者数対前年増減の推移



#### (2) 年齢階級別完全失業者数

年齢階級別完全失業者数を男女別にみると、前年に比べ男性は「35～44歳」で増加し、「65歳以上」は同数、他の年齢階級は減少した。女性は「65歳以上」は同数、他の年齢階級は減少した。

男女の構成比をみると、男女ともに「35～44歳」が最も高く、男性は25.4%、女性は25.0%を占めた。

（表10）

#### 4 非労働力人口

##### (1) 非労働力人口

非労働力人口は424万4千人で、前年に比べ4万8千人(△1.1%)減少した。

男女別にみると、男性は149万4千人で5千人(0.3%)増加し、女性は275万人で5万4千人(△1.9%)減少した。

一方、全国の非労働力人口は4382万人で、前年に比べ50万人(△1.1%)減少した。全国の非労働力人口に占める東京都の割合は9.7%で、男女別にみると、男性は9.5%、女性は9.8%となった。

(表1、表11、図18)

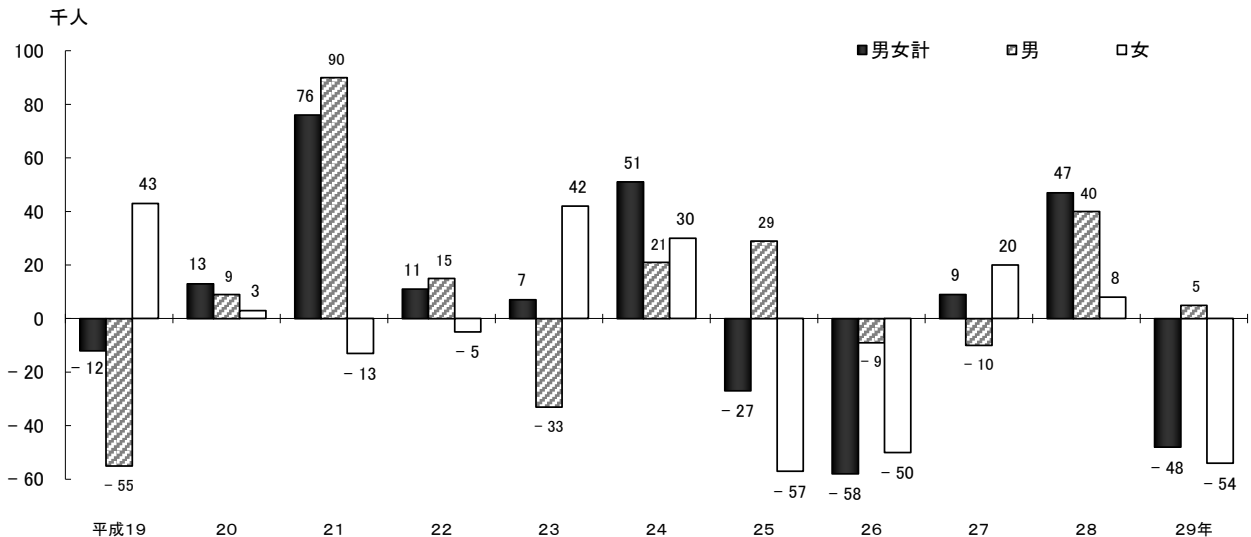
表11 男女、年齢階級別非労働力人口の推移

(単位:千人、%)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成19年平均	4,163	1,337	415	68	34	27	110	683	2,826	381	281	368	210	396	1,190
20	4,176	1,346	413	48	30	28	106	721	2,829	364	269	371	217	378	1,232
21	4,252	1,436	436	57	35	29	115	764	2,816	359	237	345	213	382	1,280
22	4,263	1,451	429	60	39	31	112	780	2,811	350	220	345	226	379	1,291
23	4,270	1,418	412	68	44	32	111	750	2,853	364	230	362	235	373	1,288
24	4,321	1,439	412	65	36	32	122	773	2,883	356	233	361	247	355	1,332
25	4,294	1,468	399	76	37	36	122	798	2,826	340	213	329	242	332	1,370
26	4,236	1,459	387	63	41	41	111	815	2,776	337	189	305	239	310	1,395
27	4,245	1,449	372	62	40	37	88	850	2,796	341	199	301	231	288	1,435
28	4,292	1,489	381	49	38	49	91	881	2,804	345	168	305	231	275	1,480
29	4,244	1,494	388	53	44	44	86	879	2,750	346	160	282	236	255	1,472
対前年増減数															
平成19年平均	-12	-55	-55	2	0	-4	-17	18	43	-23	0	34	-8	-17	57
20	13	9	-2	-20	-4	1	-4	38	3	-17	-12	3	7	-18	42
21	76	90	23	9	5	1	9	43	-13	-5	-32	-26	-4	4	48
22	11	15	-7	3	4	2	-3	16	-5	-9	-17	0	13	-3	11
23	7	-33	-17	8	5	1	-1	-30	42	14	10	17	9	-6	-3
24	51	21	0	-3	-8	0	11	23	30	-8	3	-1	12	-18	44
25	-27	29	-13	11	1	4	0	25	-57	-16	-20	-32	-5	-23	38
26	-58	-9	-12	-13	4	5	-11	17	-50	-3	-24	-24	-3	-22	25
27	9	-10	-15	-1	-1	-4	-23	35	20	4	10	-4	-8	-22	40
28	47	40	9	-13	-2	12	3	31	8	4	-31	4	0	-13	45
29	-48	5	7	4	6	-5	-5	-2	-54	1	-8	-23	5	-20	-8
構成比(29年)	-	100.0	26.0	3.5	2.9	2.9	5.8	58.8	100.0	12.6	5.8	10.3	8.6	9.3	53.5

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

図18 男女別非労働力人口対前年増減の推移



(2) 年齢階級別非労働力人口

年齢階級別非労働力人口を男女別にみると、前年に比べ男性は「45～54 歳」、「55～64 歳」、「65 歳以上」で減少し、他の年齢階級で増加した。女性は「15～24 歳」、「45～54 歳」で増加し、他の年齢階級で減少した。

男女の構成比をみると、男女ともに「65 歳以上」が最も高く、男性は 58.8%、女性は 53.5% を占めた。

(表 11、図 19、図 20)

図19 年齢階級別非労働力人口  
対前年増減の推移(男)

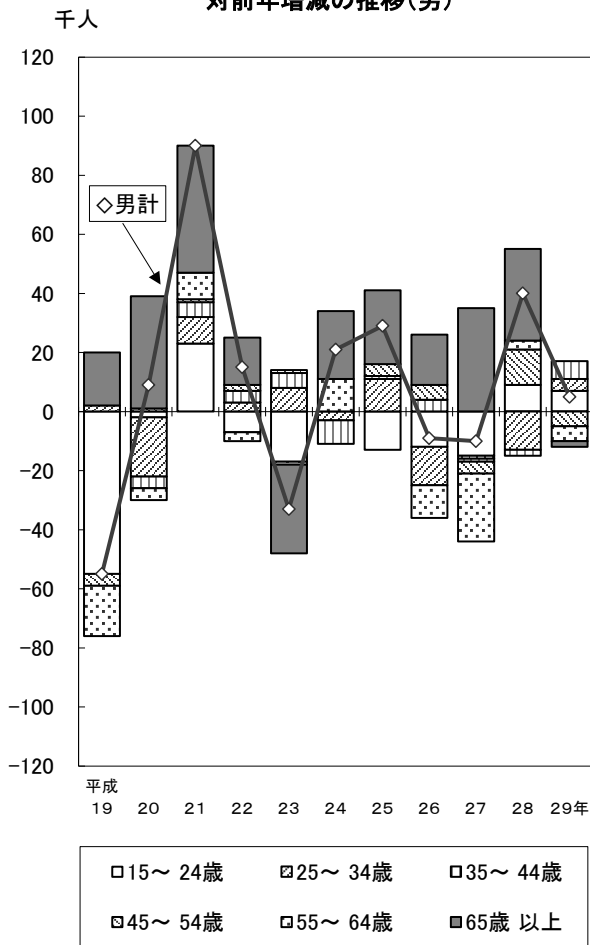
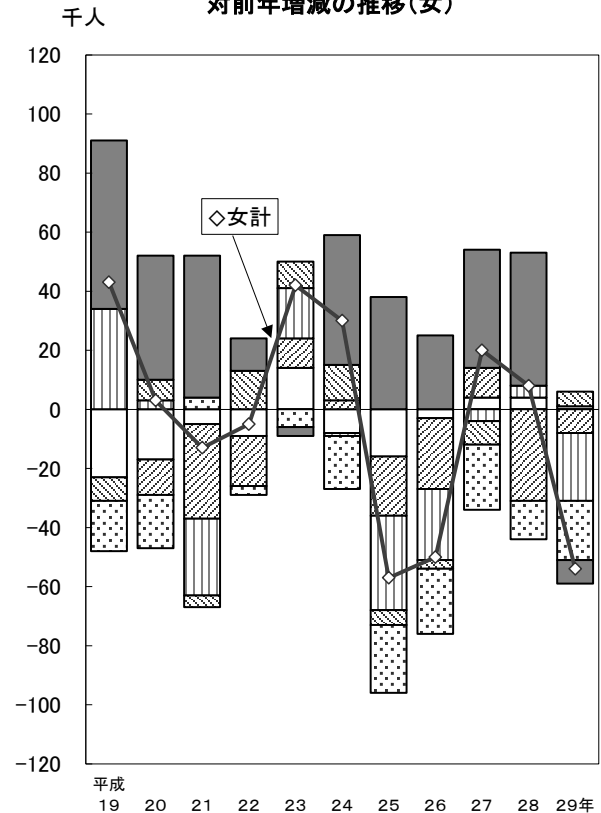


図20 年齢階級別非労働力人口  
対前年増減の推移(女)



(3) 活動状態別非労働力人口

非労働力人口を活動状態別で見ると、前年に比べ男性は「通学」が1万人、「家事」が2千人増加し、「その他」が8千人減少した。女性は「通学」が同数、「家事」が4万人、「その他」が1万3千人減少した。

男女の構成比をみると、男性は「その他」の「65歳以上」が最も高く56.5%であり、前年に比べ0.3ポイント低下した。女性は「家事」が最も高く52.7%であり、前年に比べ0.4ポイント低下した。

(表12、図21、図22)

表12 男女、活動状態別非労働力人口の推移

(単位:千人)

年	男女計	男	活動状態					15～64歳	65歳以上	女	活動状態				
			通学	家事	その他	通学	家事				その他	15～64歳	65歳以上		
平成19年平均	4,163	1,337	427	54	856	198	658	2,826	355	1,736	735	120	615		
20	4,176	1,346	426	50	870	174	696	2,829	353	1,734	742	108	633		
21	4,252	1,436	454	49	934	196	738	2,816	344	1,669	804	98	706		
22	4,263	1,451	452	54	945	195	750	2,811	342	1,691	779	102	676		
23	4,270	1,418	433	64	920	198	723	2,853	365	1,753	735	98	637		
24	4,321	1,439	425	63	951	209	742	2,883	351	1,714	818	104	714		
25	4,294	1,468	418	64	986	219	767	2,826	330	1,618	877	114	763		
26	4,236	1,459	410	68	981	200	781	2,776	328	1,537	912	107	804		
27	4,245	1,449	387	74	988	176	812	2,796	336	1,526	934	88	846		
28	4,292	1,489	389	70	1,030	185	846	2,804	345	1,489	970	92	878		
29	4,244	1,494	399	72	1,022	179	843	2,750	345	1,449	957	85	871		
対前年増減数	平成19年平均	-12	-55	-51	9	-13	-30	17	43	-35	23	55	23	32	
20	13	9	-1	-4	14	-24	38	3	-2	-2	7	-12	18		
21	76	90	28	-1	64	22	42	-13	-9	-65	62	-10	73		
22	11	15	-2	5	11	-1	12	-5	-2	22	-25	4	-30		
23	7	-33	-19	10	-25	3	-27	42	23	62	-44	-4	-39		
24	51	21	-8	-1	31	11	19	30	-14	-39	83	6	77		
25	-27	29	-7	1	35	10	25	-57	-21	-96	59	10	49		
26	-58	-9	-8	4	-5	-19	14	-50	-2	-81	35	-7	41		
27	9	-10	-23	6	7	-24	31	20	8	-11	22	-19	42		
28	47	40	2	-4	42	9	34	8	9	-37	36	4	32		
29	-48	5	10	2	-8	-6	-3	-54	0	-40	-13	-7	-7		
構成比(29年)	-	100.0	26.7	4.8	68.5	12.0	56.5	100.0	12.5	52.7	34.8	3.1	31.7		

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。



図21 活動状態別非労働力人口構成比の推移(男)

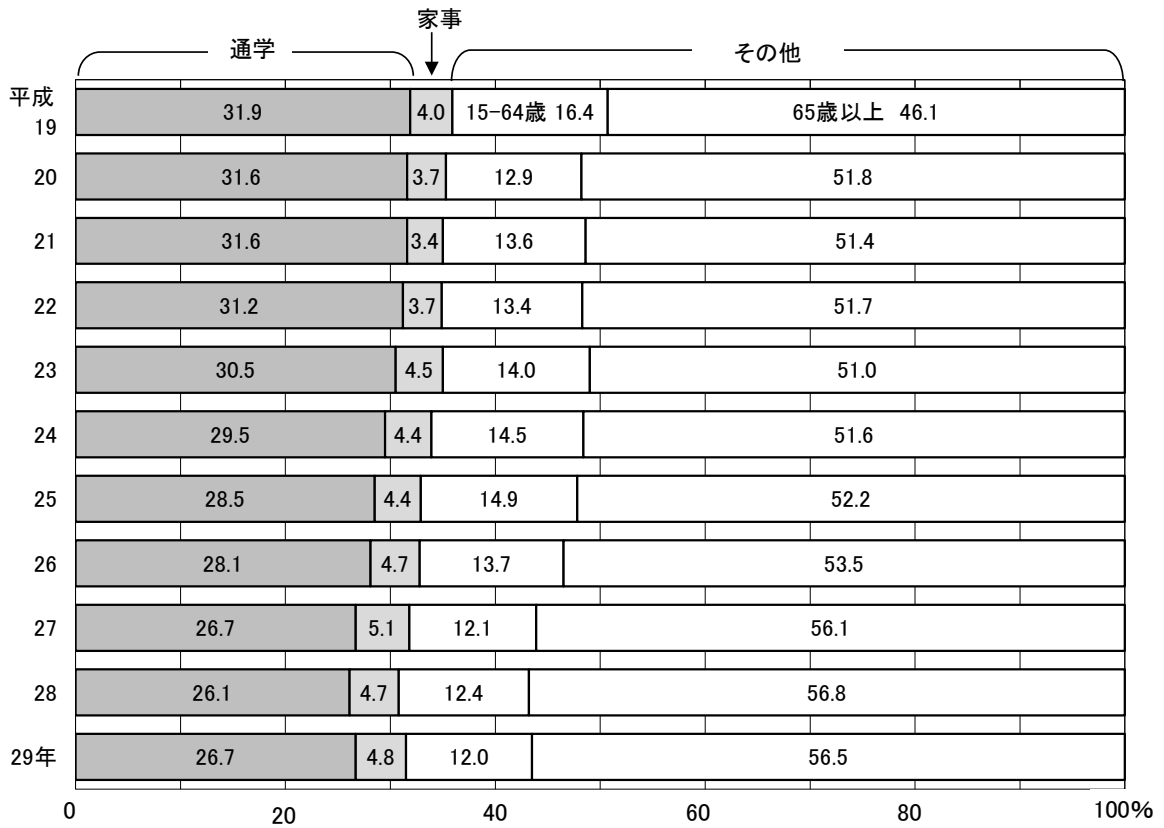
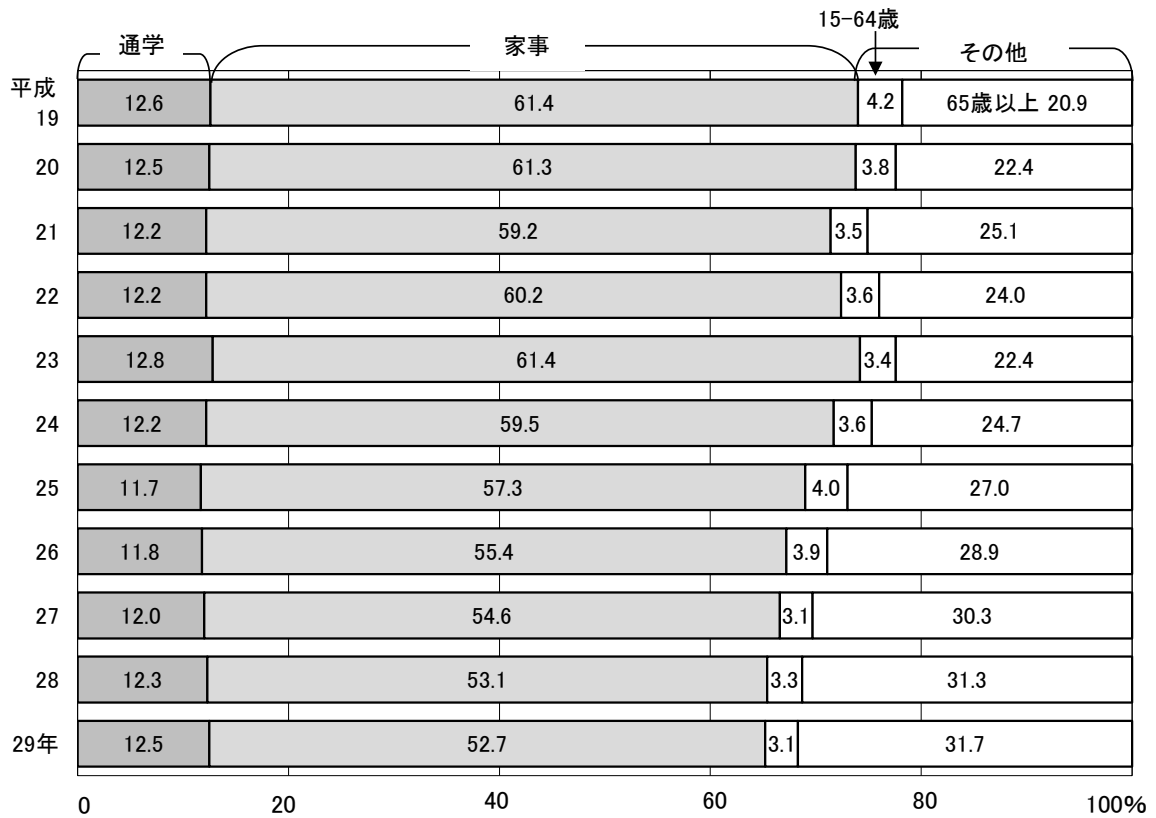


図22 活動状態別非労働力人口構成比の推移(女)



## 5 労働力人口比率

### (1) 労働力人口比率

労働力人口比率は65.0%で、前年に比べ0.6ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は74.9%で0.1ポイント上昇し、女性は55.5%で1.2ポイント上昇した。

一方、全国の労働力人口比率は60.5%で、前年に比べ0.4ポイント上昇した。

(表1、表13、図23、図24)

表13 男女、年齢階級別労働力人口比率の推移

(単位: %、ポイント)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成19年平均	63.0	76.0	44.7	93.5	96.7	96.5	87.4	36.7	50.2	44.6	71.4	62.8	71.2	54.6	15.5
20	63.1	76.0	43.7	95.2	97.1	96.3	87.7	35.7	50.5	46.0	72.3	63.7	70.7	56.1	15.2
21	62.6	74.5	38.3	94.3	96.7	96.4	86.5	34.4	50.9	45.0	74.7	67.0	71.9	54.4	14.7
22	62.5	74.2	36.4	93.8	96.4	96.2	86.7	34.5	51.1	44.5	76.1	67.2	71.0	54.5	15.7
23	63.5	75.3	39.6	93.4	96.1	96.3	86.9	35.0	51.9	44.3	76.2	67.3	71.3	55.6	16.8
24	63.1	75.0	38.5	93.5	97.0	96.5	85.2	35.4	51.6	44.7	75.7	67.5	70.8	56.2	16.5
25	63.5	74.6	39.6	92.2	96.6	96.2	84.4	35.9	52.8	46.5	77.3	70.1	72.5	57.1	16.9
26	64.2	74.9	40.5	93.6	96.3	95.8	85.3	36.8	53.9	46.3	79.7	72.2	73.8	58.3	17.8
27	64.4	75.2	42.6	93.7	96.4	96.2	88.2	36.0	53.9	45.6	78.7	72.4	75.7	60.2	17.6
28	64.4	74.8	45.7	94.8	96.5	95.2	87.8	34.5	54.3	48.7	81.7	71.8	76.4	61.8	16.2
29	65.0	74.9	45.4	94.3	95.9	95.9	88.4	35.5	55.5	49.5	82.5	73.4	76.8	64.4	17.7
平成19年平均	0.9	1.6	8.0	-0.3	0.1	0.6	2.5	1.1	0.2	2.1	-0.8	-1.3	1.9	2.1	-0.1
20	0.1	0.0	-1.0	1.7	0.4	-0.2	0.3	-1.0	0.3	1.4	0.9	0.9	-0.5	1.5	-0.3
21	-0.5	-1.5	-5.4	-0.9	-0.4	0.1	-1.2	-1.3	0.4	-1.0	2.4	3.3	1.2	-1.7	-0.5
22	-0.1	-0.3	-1.9	-0.5	-0.3	-0.2	0.2	0.1	0.2	-0.5	1.4	0.2	-0.9	0.1	1.0
23	1.0	1.1	3.2	-0.4	-0.3	0.1	0.2	0.5	0.8	-0.2	0.1	0.1	0.3	1.1	1.1
24	-0.4	-0.3	-1.1	0.1	0.9	0.2	-1.7	0.4	-0.3	0.4	-0.5	0.2	-0.5	0.6	-0.3
25	0.4	-0.4	1.1	-1.3	-0.4	-0.3	-0.8	0.5	1.2	1.8	1.6	2.6	1.7	0.9	0.4
26	0.7	0.3	0.9	1.4	-0.3	-0.4	0.9	0.9	1.1	-0.2	2.4	2.1	1.3	1.2	0.9
27	0.2	0.3	2.1	0.1	0.1	0.4	2.9	-0.8	0.0	-0.7	-1.0	0.2	1.9	1.9	-0.2
28	0.0	-0.4	3.1	1.1	0.1	-1.0	-0.4	-1.5	0.4	3.1	3.0	-0.6	0.7	1.6	-1.4
29	0.6	0.1	-0.3	-0.5	-0.6	0.7	0.6	1.0	1.2	0.8	0.8	1.6	0.4	2.6	1.5
全国(29年)	60.5	70.5	44.3	94.9	96.1	95.4	87.7	32.5	51.1	44.9	78.5	75.3	78.8	63.3	16.5

### (2) 年齢階級別労働力人口比率

年齢階級別労働力人口比率を男女別にみると、前年に比べ男性は「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」で低下し、他の年齢階級で上昇した。女性は全ての年齢階級で上昇した。

全国と比べると、男性は「15～24歳」、「45～54歳」、「55～64歳」、「65歳以上」、女性は「15～24歳」、「25～34歳」、「55～64歳」、「65歳以上」で高かった。

(表13、図23、図24、図25、図26)

図23 年齢階級別労働力人口比率の推移(男)

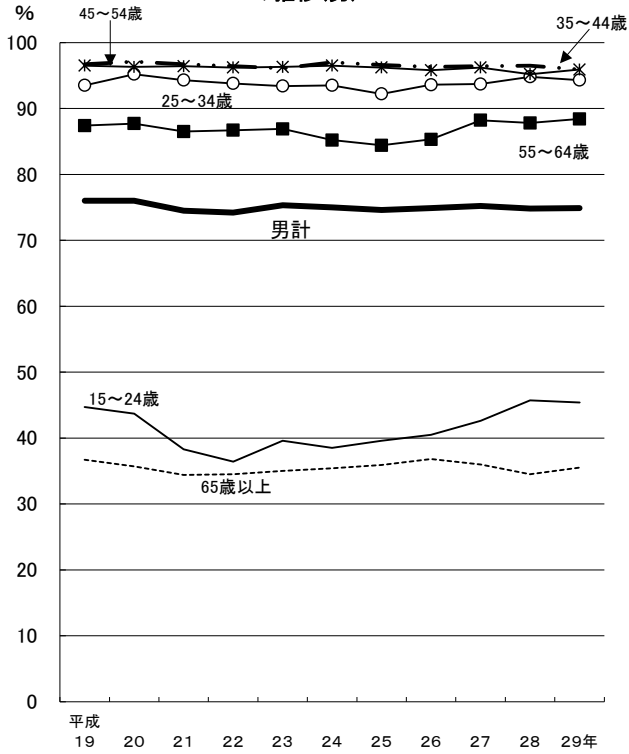


図24 年齢階級別労働力人口比率の推移(女)

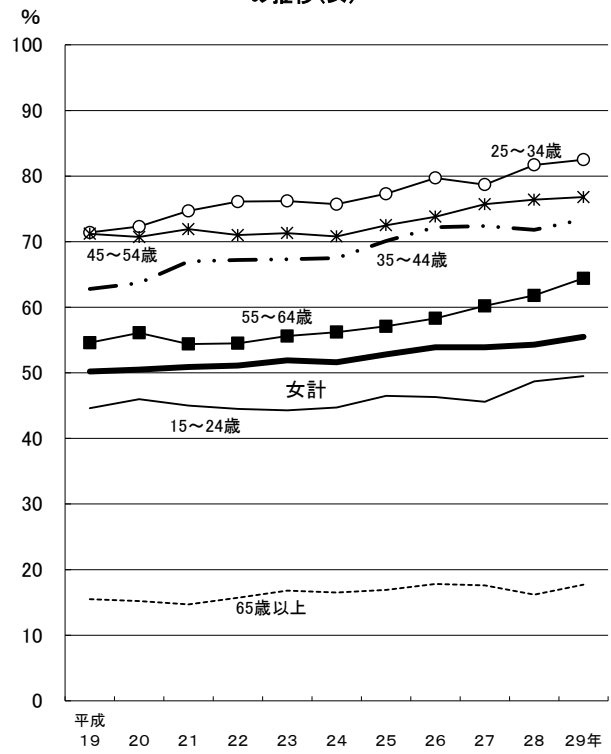


図25 年齢階級別労働力人口比率10年前との比較(男)

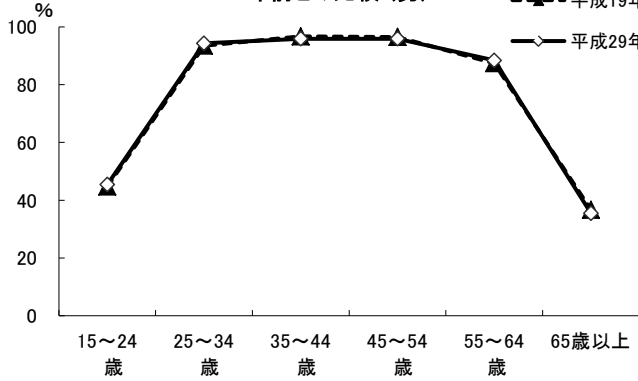
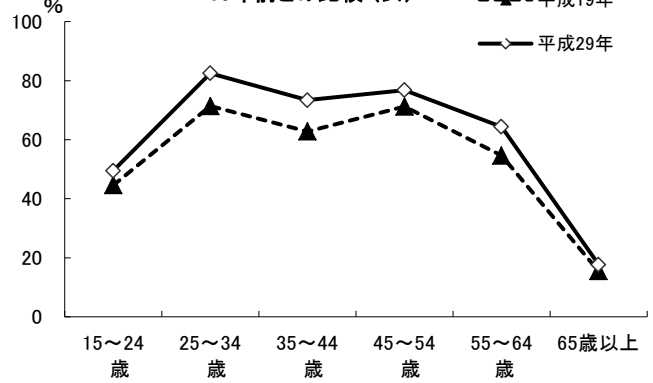


図26 年齢階級別労働力人口比率10年前との比較(女)



## 6 就業率

### (1) 就業率

就業率は63.2%で、前年に比べ0.9ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は72.7%で0.3ポイント、女性は54.0%で1.4ポイント、いずれも上昇した。

一方、全国の実業率は58.8%で、前年に比べ0.6ポイント上昇した。

(表1、表14、図27、図28)

表14 男女、年齢階級別就業率の推移

(単位: %、ポイント)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成20年平均	60.7	73.2	41.0	90.7	94.3	93.7	84.9	34.6	48.4	43.2	68.4	60.9	68.7	54.5	14.9
21	59.6	71.2	35.7	88.6	93.1	93.2	82.9	33.1	48.3	41.9	69.9	63.3	69.0	52.4	14.4
22	59.1	69.9	31.7	87.2	92.2	92.5	81.3	33.0	48.4	40.8	71.6	63.6	67.9	52.0	15.3
23	60.4	71.6	36.1	87.7	91.9	93.2	81.7	34.0	49.5	41.4	72.4	63.7	67.9	53.5	16.6
24	60.3	71.6	35.7	88.8	92.6	93.1	80.6	34.1	49.3	41.6	72.2	64.4	67.7	53.9	16.2
25	60.8	71.4	37.1	87.2	92.9	92.8	80.6	34.7	50.6	44.2	73.9	67.3	69.7	55.0	16.5
26	61.8	71.9	38.4	88.8	92.9	92.9	81.8	35.8	51.9	44.1	76.5	69.5	71.2	56.7	17.4
27	62.1	72.3	40.3	88.8	93.4	92.9	84.8	35.0	52.2	43.7	75.8	70.0	73.1	58.7	17.3
28	62.3	72.4	43.4	91.0	94.1	92.4	85.1	33.6	52.6	46.4	78.9	69.4	73.9	59.8	15.9
29	63.2	72.7	43.6	91.4	92.9	93.5	85.8	34.7	54.0	47.6	80.1	71.1	75.1	63.1	17.3
平成21年平均	-1.1	-2.0	-5.3	-2.1	-1.2	-0.5	-2.0	-1.5	-0.1	-1.3	1.5	2.4	0.3	-2.1	-0.5
22	-0.5	-1.3	-4.0	-1.4	-0.9	-0.7	-1.6	-0.1	0.1	-1.1	1.7	0.3	-1.1	-0.4	0.9
23	1.3	1.7	4.4	0.5	-0.3	0.7	0.4	1.0	1.1	0.6	0.8	0.1	0.0	1.5	1.3
24	-0.1	0.0	-0.4	1.1	0.7	-0.1	-1.1	0.1	-0.2	0.2	-0.2	0.7	-0.2	0.4	-0.4
25	0.5	-0.2	1.4	-1.6	0.3	-0.3	0.0	0.6	1.3	2.6	1.7	2.9	2.0	1.1	0.3
26	1.0	0.5	1.3	1.6	0.0	0.1	1.2	1.1	1.3	-0.1	2.6	2.2	1.5	1.7	0.9
27	0.3	0.4	1.9	0.0	0.5	0.0	3.0	-0.8	0.3	-0.4	-0.7	0.5	1.9	2.0	-0.1
28	0.2	0.1	3.1	2.2	0.7	-0.5	0.3	-1.4	0.4	2.7	3.1	-0.6	0.8	1.1	-1.4
29	0.9	0.3	0.2	0.4	-1.2	1.1	0.7	1.1	1.4	1.2	1.2	1.7	1.2	3.3	1.4
全国(29年)	58.8	68.4	42.0	91.1	93.7	93.1	85.1	31.8	49.8	42.9	75.7	73.3	77.0	62.0	16.3

注) 就業率については、平成20年平均から集計している。

### (2) 年齢階級別就業率

年齢階級別就業率を男女別にみると、前年に比べ男性は「35～44歳」で低下し、他の年齢階級で上昇した。女性は全ての年齢階級で上昇した。

全国と比べると、男性は「15～24歳」、「25～34歳」、「45～54歳」、「55～64歳」、「65歳以上」、女性は「15～24歳」、「25～34歳」、「55～64歳」、「65歳以上」で高かった。

(表14、図27、図28、図29、図30)

図27 年齢階級別就業率の推移(男)

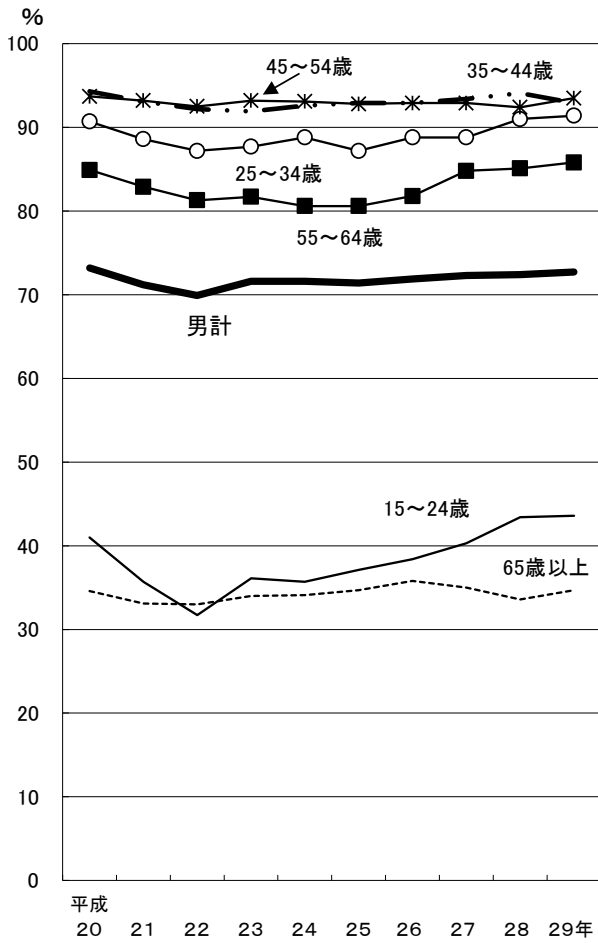


図28 年齢階級別就業率の推移(女)

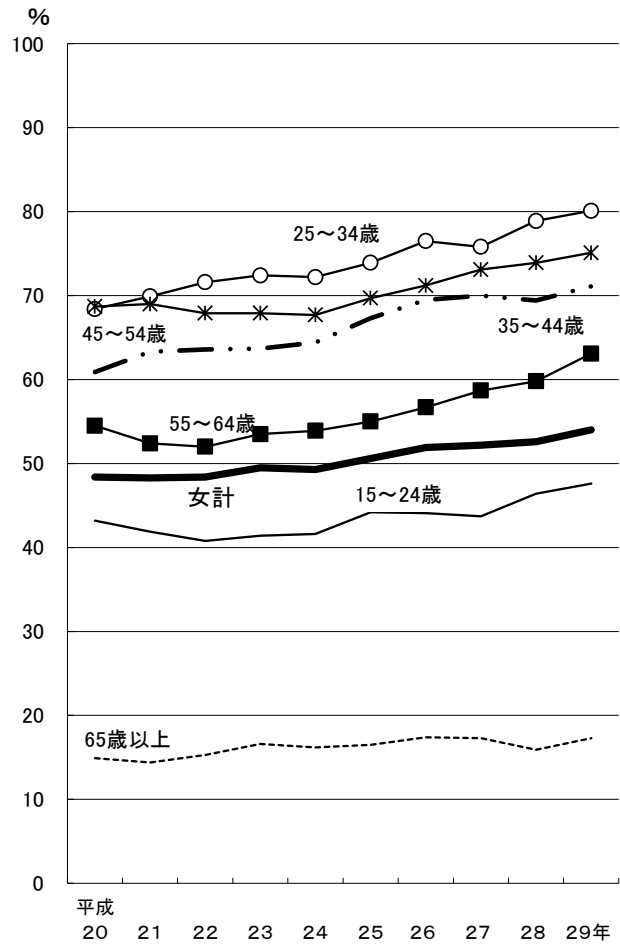


図29 年齢階級別就業率  
9年前との比較 (男)

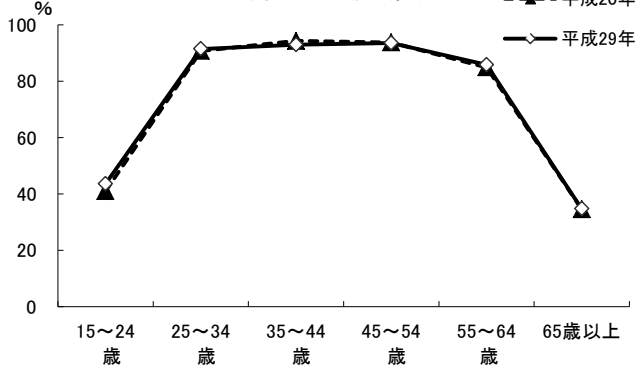
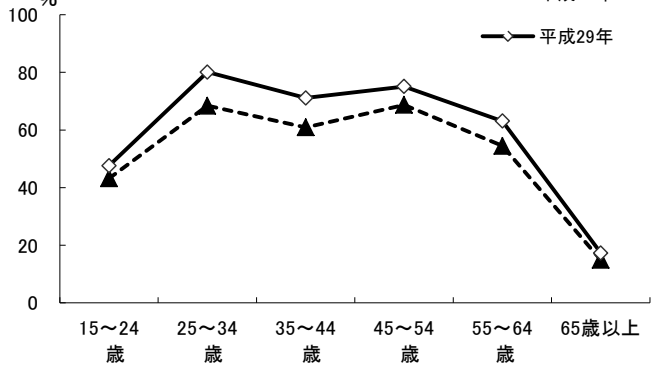


図30 年齢階級別就業率  
9年前との比較 (女)



注) 就業率については、平成20年平均から集計している。

## 7 完全失業率

### (1) 完全失業率

完全失業率は2.9%で、前年に比べ0.3ポイント低下した。

男女別にみると、男性は3.0%で0.2ポイント、女性は2.7%で0.6ポイント、いずれも低下した。

(表1、表15)

表15 男女、年齢階級別完全失業率の推移

(単位: %、ポイント)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成19年平均	3.8	3.7	5.6	4.9	3.2	2.7	3.5	2.8	4.0	6.8	4.4	4.2	3.3	3.4	1.4
20	3.8	3.6	6.2	4.8	2.9	2.6	3.2	3.2	4.1	6.1	5.3	4.3	2.9	2.7	2.3
21	4.7	4.4	6.6	6.0	3.7	3.5	4.1	3.8	5.0	6.8	6.7	5.6	4.0	3.7	1.8
22	5.5	5.7	13.0	7.0	4.5	4.0	6.2	4.1	5.1	7.8	5.8	5.4	4.3	4.6	2.1
23	4.8	4.9	8.5	6.2	4.5	3.2	5.9	3.0	4.7	6.6	5.0	5.4	4.8	3.9	1.2
24	4.5	4.6	7.4	5.0	4.5	3.3	5.4	3.5	4.5	6.9	4.6	4.5	4.5	3.9	1.9
25	4.2	4.3	6.1	5.3	3.8	3.4	4.5	3.4	4.0	5.1	4.4	4.1	3.9	3.6	2.2
26	3.8	3.9	5.7	5.2	3.5	3.0	4.3	2.7	3.6	4.8	4.0	3.8	3.6	2.8	2.3
27	3.6	3.8	5.4	5.1	3.1	3.4	3.9	2.7	3.2	4.2	3.7	3.3	3.5	2.5	1.3
28	3.2	3.2	5.0	4.0	2.6	2.9	3.1	2.6	3.3	4.6	3.3	3.3	3.2	3.2	2.1
29	2.9	3.0	4.3	3.1	3.2	2.5	2.9	2.5	2.7	3.8	2.9	2.9	2.2	2.2	1.9
平成19年平均	-0.4	-0.6	-0.6	-0.9	-0.1	-0.4	-1.2	0.1	0.0	1.1	-0.7	0.5	-0.3	0.3	0.0
20	0.0	-0.1	0.6	-0.1	-0.3	-0.1	-0.3	0.4	0.1	-0.7	0.9	0.1	-0.4	-0.7	0.9
21	0.9	0.8	0.4	1.2	0.8	0.9	0.9	0.6	0.9	0.7	1.4	1.3	1.1	1.0	-0.5
22	0.8	1.3	6.4	1.0	0.8	0.5	2.1	0.3	0.1	1.0	-0.9	-0.2	0.3	0.9	0.3
23	-0.7	-0.8	-4.5	-0.8	0.0	-0.8	-0.3	-1.1	-0.4	-1.2	-0.8	0.0	0.5	-0.7	-0.9
24	-0.3	-0.3	-1.1	-1.2	0.0	0.1	-0.5	0.5	-0.2	0.3	-0.4	-0.9	-0.3	0.0	0.7
25	-0.3	-0.3	-1.3	0.3	-0.7	0.1	-0.9	-0.1	-0.5	-1.8	-0.2	-0.4	-0.6	-0.3	0.3
26	-0.4	-0.4	-0.4	-0.1	-0.3	-0.4	-0.2	-0.7	-0.4	-0.3	-0.4	-0.3	-0.3	-0.8	0.1
27	-0.2	-0.1	-0.3	-0.1	-0.4	0.4	-0.4	0.0	-0.4	-0.6	-0.3	-0.5	-0.1	-0.3	-1.0
28	-0.4	-0.6	-0.4	-1.1	-0.5	-0.5	-0.8	-0.1	0.1	0.4	-0.4	0.0	-0.3	0.7	0.8
29	-0.3	-0.2	-0.7	-0.9	0.6	-0.4	-0.2	-0.1	-0.6	-0.8	-0.4	-0.4	-1.0	-1.0	-0.2
全国(29年)	2.8	3.0	4.7	3.8	2.6	2.4	3.0	2.2	2.7	4.5	3.5	2.6	2.3	2.2	1.2

### (2) 年齢階級別完全失業率

年齢階級別完全失業率を男女別にみると、前年に比べ男性は「35～44歳」上昇し、その他の年齢階級で低下した。女性は全ての年齢階級で低下した。

全国と比べると、男性は「35～44歳」、「45～54歳」、「65歳以上」で高く、女性は「35～44歳」、「65歳以上」で高かった。

(表15)

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は2.9%で、全国の2.8%より0.1ポイント高く、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）と同率であった。

前年と比較すると、東京都、全国、南関東いずれも0.3ポイント低下した。

(図 31)

図31 完全失業率(東京都、全国、南関東)の比較

